

令和4年第2回高浜市議会臨時会会議録（第1号）

令和4年第2回高浜市議会臨時会は、令和4年2月17日  
午前10時高浜市議場に招集された。

議事日程

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第11回）

本日の会議に付した案件

議事日程のとおり

出席議員

1番	荒川 義孝	2番	神谷 直子
3番	杉浦 康憲	4番	杉浦 浩一
5番	岡田 公作	6番	柴田 耕一
7番	長谷川 広昌	8番	黒川 美克
9番	柳沢 英希	10番	杉浦 辰夫
11番	北川 広人	12番	鈴木 勝彦
13番	今原 ゆかり	14番	小嶋 克文
15番	内藤 とし子	16番	倉田 利奈

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市 長	吉岡 初浩
副 市 長	神谷 坂敏
教 育 長	岡本 竜生
企 画 部 長	深谷 直弘
総合政策グループリーダー	榑原 雅彦
総 務 部 長	杉浦 崇臣
行政グループリーダー	板倉 宏幸
財務グループリーダー	清水 健
市 民 部 長	磯村 和志
福 祉 部 長	加藤 一志

健康推進グループリーダー	内藤 克己
こども未来部長	木村 忠好
こども育成グループリーダー	磯村 順司
都市政策部長	杉浦 義人
学校経営グループリーダー	岡島 正明

職務のため出席した議会事務局職員

議会事務局長	竹内 正夫
副主査	神谷 直子
主査	杉浦 幸宏

議事の経過

○議長（柳沢英希） 皆さん、おはようございます。

令和4年第2回高浜市議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、公私ともに御多用のところ、皆様方の御出席を賜り誠にありがとうございました。

本臨時会に提案されました案件につきましては、厳正かつ公平なる御審議を賜りますよう、よろしく願い申し上げます、開会の御挨拶とさせていただきます。

---

午前10時00分開会

○議長（柳沢英希） ただいまの出席議員は全員であります。よって、令和4年第2回高浜市議会臨時会は成立いたしましたので、開会をいたします。

ここで、市長より招集挨拶があります。

市長。

〔市長 吉岡初浩 登壇〕

○市長（吉岡初浩） 皆さん、おはようございます。

令和4年第2回高浜市議会臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日、臨時会の招集をお願いさせていただきましたところ、議員各位には大変お忙しい中を全員の方に御参集をいただきまして誠にありがとうございました。日頃より市政各般にわたりまして格別の御尽力をいただいておりますことを厚く御礼を申し上げます。

本日、提案をさせていただきます案件は、補正予算1件でございます。

詳細につきましては、総務部長より説明をさせていただきますので、慎重に御審議の上、御可決賜りますようお願いを申し上げます、招集の挨拶とさせていただきます。よろしく願いをいたします。

〔市長 吉岡初浩 降壇〕

---

午前10時02分開議

○議長（柳沢英希） これより会議を開きます。

お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（柳沢英希） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定をいたしました。

これより本日の日程に入ります。

---

○議長（柳沢英希） 日程第1 会議録署名議員の指名を議題といたします。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第79条の規定により、議長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（柳沢英希） 御異議なしと認めます。よって、2番、神谷直子議員、3番、杉浦康憲議員を指名いたします。

---

○議長（柳沢英希） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

本臨時会の会期については、あらかじめ議会運営委員会で協議されておりますので、その結果の報告を求めます。

議会運営委員長、杉浦辰夫議員。

〔議会運営委員長 杉浦辰夫 登壇〕

○議会運営委員長（杉浦辰夫） 皆さん、おはようございます。

御指名をいただきましたので、議会運営委員会の報告を申し上げます。

本日招集されました令和4年第2回高浜市議会臨時会の運営につきましては、去る2月10日に委員全員出席の下、議会運営委員会を開催いたしました。

当局より提示されました案件について検討いたしました結果、会期は本日1日間とし、議案の取扱いにつきましては、議案上程、説明、質疑、討論、採決の順序で行い、委員会付託を省略して全体審議で願うことに決定いたしました。

本臨時会が円滑に進行できますよう格段の御協力をお願い申し上げまして、報告といたします。

〔議会運営委員長 杉浦辰夫 降壇〕

○議長（柳沢英希） ただいま議会運営委員長の報告がありました。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、議会運営委員長の報告のとおり、本日1日間といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（柳沢英希） 御異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日間と決定いたしました。

---

○議長（柳沢英希） 日程第3 議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第11回）についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

総務部長。

○総務部長（杉浦崇臣） それでは、議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第11回）につきまして、提案理由の御説明を申し上げます。

補正予算書の5ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ5億7,334万7,000円を追加し、補正後の予算総額を184億9,124万5,000円といたすものであります。

8ページをお願いいたします。

繰越明許費は、今回の補正予算で事業費を計上いたしております7件について、年度内の完了が見込めないことから、令和4年度に繰り越すものであります。

9ページをお願いいたします。

債務負担行為補正は、高取小学校長寿命化改良工事監理業務委託料及び高取小学校長寿命化改良工事費について、新たに期間及び限度額を定めるものであります。

10ページをお願いいたします。

地方債補正は、上から3段目のみどり学園等解体事業、高取児童クラブ長寿命化改良事業及び中段の高取小学校長寿命化改良事業は、限度額を新たに設定するもので、中学校施設改修事業は、南中学校のトイレ改修に伴い、限度額を増額するものであります。

22ページをお願いいたします。

歳入について申し上げます。

14款2項2目民生費国庫補助金の子ども・子育て支援整備交付金は、高取児童クラブの長寿命化改良工事に対する補助金を計上いたすものであります。

5目教育費国庫補助金の学校施設環境改善交付金は、高取小学校長寿命化改良工事及び南中学校トイレ改修工事に対する補助金を計上いたすものであります。

17款1項1目一般寄附金は、ふるさと応援寄附金の決算見込みに伴い、増額いたすものであります。

18款1項1目基金繰入金は、今回の補正の財源調整として財政調整基金からの繰入金を減額するほか、みどり学園等解体工事並びに高取児童クラブ及び高取小学校の長寿命化改良工事の財源として、公共施設等整備基金繰入金を増額いたすものであります。

24ページをお願いいたします。

歳出について申し上げます。

2款1項12目企画費の8ふるさと応援事業は、ふるさと納税の決算見込みに伴い、ふるさと応援事業支援業務委託料等を増額いたすものであります。

3款2項3目家庭支援費の7みどり学園運営事業は、高取小学校の給食室等の新設に伴い、みどり学園等解体工事に係る監理業務委託料及び工事費を計上するもので、10放課後児童健全育成事業は、高取小学校の長寿命化改良工事に伴い、高取児童クラブ長寿命化改良工事に係る監理業務委託料及び工事費を計上いたすものであります。

10款2項3目の学校建設費の2小学校長寿命化改良事業は、高取小学校の長寿命化を図るための改良工事に係る監理業務委託料及び工事費を計上するものであります。

10款3項1目学校管理費の2中学校維持管理事業は、南中学校南校舎、東側トイレの洋式便器化及び乾式化への改修に係る工事費を計上いたすものであります。

説明は以上のとおりでございます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（柳沢英希） これより質疑に入ります。

4番、杉浦浩一議員。

○4番（杉浦浩一） まず、主要新規事業の概要5ページ、高取小学校長寿命化改良工事等について、なぜこのタイミングで補正予算を計上し、臨時会を開催する必要があるのかまず教えていただきたいと思います。

それと、補正予算書23ページには、4種類の学校施設環境改善交付金が計上されていますが、交付金内定までどのような手続が踏まれていたのか教えていただきたいと思います。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） まず、補正予算計上の理由でございますが、本年1月下旬に高取小学校長寿命化改良工事に係る交付金の内定が通知されました。これを受けて、国の予算年度に交付し、市の補正予算に計上するものでございます。

次に、臨時会開催の必要性ですが、内定のあった交付金は、国の令和3年度補正予算に計上された交付金であり、本交付金を受けるためには補助対象事業を令和4年度中に完了させる必要があります。

そこで、今後のスケジュールを検討したところ、予算の議決から入札手続を経て、工事請負契約についての議決、本契約締結、そして工事着手までに約4か月を要します。かつ補助対象事業の中にはエレベーター等増築工事のように約8か月の工期を要するものもあります。令和4年度

中の工事完了はぎりぎりという状況にありますので、補助対象事業を確実に令和4年度に完了させるために臨時会の開催をお願いしたところでございます。

続きまして、学校施設環境改善交付金の内定までの手続ということでございますが、本交付金は原則、前年度の5月に国に建築計画を提出し、翌年度に国の予算の範囲内で採択されるという仕組みになっています。しかし、例年、文科省の交付金は当初予算に比べて補正予算で多くの事業が採択されています。本市としても交付金交付の可能性の高い国の補正予算に乗っかる形で前倒しで実施可能事業としての申請をしておりました。そういった中で、1月下旬に交付金の内定が通知されましたので、補正予算への計上だというものでございます。

○議長（柳沢英希） ほかに。

4番、杉浦浩一議員。

○4番（杉浦浩一） もう一つお聞きしたいんですけども、高取小学校は長寿命化改良工事を実施する予定になっておりますが、どれくらいの期間を今後使用することを想定されていますか。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 施設を使っていく想定の間ということですが、文科省は学校施設環境改善交付金、長寿命化の改良事業の補助要件として、建築後40年以上を経過し、今後30年以上使用する予定の施設というふうに規定されております。こうしたことを踏まえて、高浜市学校施設長寿命化計画におきましては、築40年を超える施設については築50年程度で長寿命化改良工事を実施し、今後改修後30年程度使用していくということにしておりますので、高取小学校におきましても、これにのっとり、今後30年程度使用していくことを想定しております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

1番、荒川義孝議員。

○1番（荒川義孝） すみません、同じく高取小学校長寿命化改良工事費等についてお伺いいたします。

これまで学校と協議しながら設計を進めてみえたと思いますが、学校の要望はどのように取り入れてきたんでしょうか。

また、併せてバリアフリー化への対応について教えてください。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 学校からは主に教室内の仕様についての要望があり、設計に反映した内容として、上下に動作する黒板の設置、児童用ロッカーや収納スペースの拡充、教室の拡充があります。そのほかに職員室の拡充、大型バスの乗り入れができるように入出口を設けるなどの学校要望を反映しております。

次に、バリアフリー化への対応ということでございますが、スロープ、多目的トイレ、エレベーターを設置します。スロープは北校舎、中校舎、南校舎の昇降口及び屋内運動場の北側に設置

します。多目的トイレは南校舎2階と屋内運動場に隣接する屋外トイレに設置し、エレベーターは南校舎北側に設置する予定でございます。

○議長（柳沢英希） ほかに。

1番、荒川義孝議員。

○1番（荒川義孝） すみません、ありがとうございます。

今後全学年に少人数学級が拡大される見込みではありますが、学級数の増への対応について教えてください。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 少人数学級拡大の予定ということで、それが予定どおり今後拡大した場合につきまして、高取小学校は令和6年度にクラスの増が見込まれます。今回の工事で旧コンピューター教室が空き教室となっていますので、ここを普通教室化し、1クラス分を確保し、少人数学級拡大への対応は十分できるというふうに考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

1番、荒川義孝議員。

○1番（荒川義孝） 最後にもう1点だけお願いします。

今回の工事に当たりまして、アスベストの含有調査は実施されたのでしょうか。もし含有があれば、その処理をどのように見込んでいるのか教えてください。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） アスベスト含有調査は平成31年2月の空調機設置基礎調査時と、令和元年12月の長寿命化改良工事の設計時に実施しております。調査結果では、今回の長寿命化改良工事の実施範囲内では、北校舎内部の仕上げ塗材及び南校舎天井の石膏ボードへの含有が確認されております。

その対応として、北校舎内部の仕上げ塗材については、仕上げ塗材を削らず、塗料を上塗りする方法により対応していきます。また、南校舎天井の石膏ボードについては、発生材積み、運搬、処分費を見込んで適切に処理をしております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

12番、鈴木勝彦議員。

○12番（鈴木勝彦） お願いします。

主要新規事業の4ページですか、放課後児童健全育成事業の中で、その説明書の中にも書いてありましたし、この前の議案説明会のときにも説明があったと思いますけれども、高取小学校の長寿命化改修工事に併せて同時に行うということでありましたので、その利便性を向上させるという意味でどのような工事が行われるのかお聞かせ願いたいと思います。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 高取児童クラブの長寿命化工事の内容でございますけれども、高取小学校の南棟の1階の1室を活用している高取児童クラブは今後も必要な施設であるということで、長寿命化改修として床、壁、天井などを全面改修することに加えまして、児童の居場所として利便性向上を図る環境整備をしていきます。その具体的な内容でございますけれども、まずはトイレの洋式化、乾式化というところでございます。現状は小学校のトイレを共有しておりますけれども、児童クラブ専用としまして、また、その空間の中に洗濯室、更衣室も設けてまいります。また、入り口のひさしの大きさが十分でないという現状でありますので、雨風がしっかりしのげる大きさのひさしを設置していくということになります。また、ほかにも部屋の一番奥にあります手洗いというのがあるんですけれども、そちらを部屋に入ったときにすぐ使えるようにということで、入り口近くに設けていくようにします。

これらの内容を含めまして、児童クラブの改修につきましては、現場職員の声も聞きながら、児童クラブとして適切な運営ができるような配慮をしております。今後、児童にとってもより利便性が高まる施設になるものと考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） 1点だけ確認させていただきたいんですけれども、小学校費補助金の中で交付金の補助率が3種類あるんですけれども、それぞれどういった工事に使われるのか。区域としてどうなってるのか。これは中学校は南中のトイレ改修で7分の2ということなんですけれども、小学校のほうの区域をすみませんけれども、お願いします。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 補正予算書23ページに3つの交付金、小学校の補助金は全部高取小学校の長寿命化改良工事に関わるものでございます。この括弧の中は補助率を示しておりますが、ここには3本載っておりますが、実際は6本の補助メニューから成り立っております。まず、この補助率3分の1、3,478万円余というのは、2つの交付金があります。1つは防災機能強化に係る、屋外トイレに関わる交付金が1,900万円余、2つ目が長寿命化改良工事に係る交付金ということで1,500万円余、2分の1の交付金がエレベーター設置に係る交付金ということで、これは1本だけあります。残り7分の2のところは3つの交付金から成り立っております。1つは老朽化に対する交付金が1,100万円余、トイレの改修に係る交付金が340万円、法令等の適合に関するものが200万円余ということで、そういう構成で成り立っておりますので、よろしくお願ひします。

○議長（柳沢英希） 6番、柴田耕一議員。

○6番（柴田耕一） ありがとうございます。

それともう1点、子ども支援の中の児童クラブを一旦一時的に図工室ですか、それを代替で使



うという話なんですけれども、そこら辺はこういった小学校補助金等の中に影響があるのか、それとも含まれてないのか、そこら辺の細部について1つ教えていただきたいと思います。

○議長（柳沢英希） 答弁をお願いいたします。

こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 児童クラブが学校の一番北棟に図工室があるんですが、そこを工事期間の間に借りるんですけれども、そういった引っ越し代はこの補助金の対象とはまた別という形になりますので、こちらの補助金については、先ほど申した内容のものが対象ということで、児童クラブが一時的に使う費用については単独でその分少し費用を負担して行うということでございます。

○議長（柳沢英希） ほかに。

8番、黒川美克議員。

○8番（黒川美克） 私も1点、主要成果説明書の主要・新規事業等の概要のところの3ページのところで、みどり学園運営事業（みどり学園等解体工事費等）というのが載っておりますけれども、この内容について質問させていただきたいと思います。

今現在、みどり学園のところの中には、みどり学園、これはいちごプラザのほうに移転をするという話を聞いておりますけれども、となりのおばちゃんですね、それから、あと悠遊たかとりが入っていると思いますけれども、それぞれの施設の利用者についてはどのような説明をされたか。それから、どのように悠遊たかとりはどの場所へ移転されるか、となりのおばちゃんもどこへ移転されるか、そのことについてまずお答えをください。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、みどり学園の中で今運営をしております、私のほうからとなりのおばちゃんについて説明のほうをさせていただきます。

となりのおばちゃん、いわゆる家庭的保育をやっている事業者なんですけれども、そちらについては、移転場所を探している中で、もう実際移転場所が決まっております、吉浜の八幡町のほうで物件がありまして、そちらを賃貸の上、その場所でやっていくというところでございます。その賃貸料も国・県等の補助金の対象になってまいりますので、そういった中で運営していくというところでございます。

また、今現在利用している保護者の方におきましては、この利用を決めたときに、もう既にその引っ越しをする見込みがあるよということは承知していただいて、利用していただいておりますので、その方々への影響がないと考えております。

以上です。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 続きまして、悠遊たかとりについてでございます。

説明のほうは、現在、宅老所を運営いただいておりますボランティアの方々を中心にこれまで説明をさせていただいてまいりました。また、悠遊たかとの機能移転につきましては、高取小学校内の高取児童クラブを実施している場所をこれまで機能移転先の1つとして考えておりましたが、ほかの選択肢も排除することなく、現在、宅老所ボランティアの方々や社会福祉協議会などから広く御意見を聞いて、今後決めていきたいと思っております。

○議長（柳沢英希） 8番、黒川美克議員。

○8番（黒川美克） 今、最初は児童クラブのところへという話はありませんでしたが、実は私も、悠遊たかとりでボランティアをやらせていただいておりますので、その辺の話は聞いておりますけれども、今またほかの手法も検討しているというお話がありましたけれども、それはどうということか再度細かいところまでお答えください。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 細かいところまでは正直まだ詰めておりませんが、今後も先ほど申しましたとおり、宅老所ボランティアの方々や社会福祉協議会などの意見を聞きながら、機能移転のほうを考えていきたいと思っております。

○議長（柳沢英希） 8番、黒川美克議員。

○8番（黒川美克） 移転場所はまだ全然未定ということではよろしいんですか。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 先ほども答弁で申しましたとおり、高取児童クラブを実施している場所も選択肢の1つとして考えながら、ほかの選択肢のほうも考えていきたいということでございます。

○議長（柳沢英希） 16番、倉田利奈議員。

○16番（倉田利奈） 今の答弁とちょっと関連して、悠遊たかとの移転先が今の御答弁だと決まっていないということだと思っておりますけれども、みどり学園の解体が決まったのはいつで、いつから協議を行ってきたのかまず教えてください。

それから、先ほど小学校の大規模改修に当たって御質問がありましたが、みどり学園の解体工事に当たりまして、地中埋設物における産業廃棄物の処分が必要かどうか。また、アスベスト処理が必要などころがあるかどうか調査をしましたでしょうか。また、調査をしたのであれば、その結果を教えてください。

○議長（柳沢英希） 倉田議員、アスベストにつきましては、先ほど質疑が出ておりましたので、そこは御理解ください。

○16番（倉田利奈） すみません、先ほどは高取小学校のほうだと思いますので、私はみどり学園の解体工事のほうでお聞きしておりますので、お願いいたします。よろしいですか。

それから、みどり学園の解体に当たりまして、補助金の返還が必要にならないのかということ

をお聞きしたいと思います。返還が必要であれば、今回の予算に計上されているのか教えてください。

それから、高取児童クラブの長寿命化改良工事改良工事等の内容についてお伺いたします。

高取児童クラブの先ほどトイレの改修のお話も出ましたが、多目的トイレの設置が予定されているのかどうか教えてください。

それから、公共施設推進プランによりますと、高取児童クラブの改修費が1,200万円となっております。今回は事業費が5,487万6,000円となっており、当初の予定の約4.5倍以上となっております。また、総務省ソフトにおける箱物標準単価、よく言われる総務省単価ですね。これでは、この施設における大規模改修では、平米当たり17万円となっておりますが、この施設は161平米なので、平米当たり34万円、約2倍ですね。これ坪単価に換算すると坪112万円となっております。なぜこのように事業費が異常に高いのか御説明いただきたいのと、項目ごとの積算を教えてください。

それから、高取児童クラブの施設を悠遊たかとりが利用する場合、学校施設に外部といっても地域の方ですが、出入りすることとなります。その際、地域の方以外の方が出入りしても、誰が出入りしているのかよく分からないので、セキュリティの面ではどのように対応していくのか教えてください。

小学校長寿命化改良工事では、今後令和6年度までに12億円弱の予算が執行される予定となっているかと思えます。特に今回の補正予算では、公共施設等整備基金の取崩しを各事業で行う予定となっております。この3年間で取り崩す基金はどれだけになるのか教えてください。また、取り崩した後の基金残高も併せて教えてください。

それから、地方債が今回の補正予算が可決されますと9億3,330万円となっておりますが、全部で地方債の残高が幾らになるのか教えてください。取りあえずここまでよろしく願いいたします。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、私のほうからアスベストと地中埋設物の有無というところがございます。アスベストについては、調査をしたところ、みどり学園の建物には含まれていないというふうに伺っております。

また、地中埋設物を直接あの周りを掘ったという部分はありませんが、プール等を解体したときに、小学校の敷地からそういった形のものが出てないということは伺っておりますので、一応そういう意味でそこまでの確認はされているというところがございます。

あと、多目的トイレを今回この児童クラブ用のトイレとして設置する予定は今のところございません。

あと、この費用についてでございますけれども、こちらについては、まず本工事、現状の場所

を活用していく上で長寿命化工事がまずベースにある中で、そこに併せて今後児童クラブの適切な運営に必要と思われる機能を現場の声も聞きながら仕様をまず固めていって、それを設計として算出、積み上げていった結果というところがございますので、御理解いただければと思います。この児童クラブの部屋そのものを改修し、トイレも改修するという一般的な学校等大きい施設を改修する場合、面積的に考えますと、小さい面積で多くの仕様を構築する内容になっておりますので、少しそういう意味では単価は高くなっているのかなというふうに考えております。

私のほうからは以上でございます。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 悠遊たかとりが高取小学校内の児童クラブの部屋を利用する場合という御質問でございますが、そういった可能性もあることにつきましては、これまで教育委員会にも話をしております。正式に利用することに決まった場合は、また改めて教育委員会、学校側と詳細な調整を行ってまいります。

○議長（柳沢英希） 財務グループ。

○財務G（清水 健） 今後の公共施設等整備基金の残高の推移でございますが、現在、長期財政計画の改定版を今作成中なので、後日お示ししたいと思います。3年後ぐらいに公共施設等整備基金はなくなって、その後、現在の残高まで回復はする予測をしています。

あともう1点ですけれども、市債の残高ですが、今回の補正後、約98億5,000万円となっております。

以上です。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 給食室がここへ来ることがいつ決まったかということでございますが、令和元年度の終わり頃だったというふうに記憶しているんですけれども、正確な日にちはちょっと分かりません。

あと、セキュリティ上の話がありましたけれども、基本的には特定の利用者の下で、しっかりした管理者の下で限られた人が使ってきますので、何ら心配はないというふうに考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

16番。

○16番（倉田利奈） 答弁漏れがあったかと思えます。悠遊たかとりに移転は今学校経営グループのほうから令和元年の終わり頃からということで移転先が決まっていた。それとともにみどり学園の解体が決まったという理解なのかなと思うんですけれども、ということは、いつから、終わってからすぐ協議を行ってきたのか、悠遊たかとりさんを運営している団体さんで行ってきたかどうかお答えいただきたいと思えます。

それから、先ほどの地中埋設物におきましては、これまで高取保育園とか青少年ホームの解体

に当たりまして、地中埋設物、産業廃棄物の処分費において、一般質問等で議会で問題視されてきましたが、今の答弁だと、しっかり調査されていないかなと思うんですけども、そのあたりちょっと問題視しているのですが、どのようにお考えかというところ。

それから、みどり学園の解体に当たり、補助金の返還が必要になるかどうかの御答弁がありませんでしたので、そのところ、その部分について答弁漏れかと思しますので、御答弁お願いいたします。

先ほど高取児童クラブの多目的トイレの設置が予定されていないという御答弁だったと思うんですけども、県の条例で、人にやさしい街づくり条例第6条で、「高齢者、障害者等を含むすべての県民が円滑に利用できるよう建築物等の整備を促進すること」となっていることから、多目的トイレが必要と考えますが、どうして設置しないのか。また、同条例の第1条第1項では設置基準が定められております。100平米超えの特殊建物等には設置が必要ということで、これを調べていくと児童クラブですね、161平米なので、100平米以上ということは、これは条例を無視した改修になってしまうのかなと思しますので、そのあたりどのような検討をされてきたのか教えてください。

それから、高取児童クラブの改修費が非常に高いということ、先ほど申し上げたんですけども、項目ごとの積算をやはりきちんと教えていただかないと、これは可決できませんので、しっかり教えていただきたいと思えます。

それから、高取児童クラブの施設ですね、悠遊さん、まだ決まってないという話で、入った場合に、正式に決まってから協議しますよという答弁になったと思うんですけども、やはりこれ正式に決まる前に入れるかどうかセキュリティ面でしっかり協議すべきところだと思うんですけども、そのあたりどのように考えているかということと併せて、今回、事業費5,487万6,000円のうち、国庫支出金が1,829万2,000円となっております。これは国からの子ども・子育て支援整備交付金を利用するというので補正予算書に書かれておりますが、この交付金を使って事業を行った場合、悠遊たかとりさんがもしあの児童クラブに入った場合、悠遊たかとりの事業が交付金の目的外使用となります。目的外使用により交付金の交付がされなくなる可能性がないのかなという心配をしておりますので、その部分について確認が取れているかどうか教えてください。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） まず、児童クラブの積算の中の内訳というか、そういった部分でございまして、内訳と言ったときに、直接工事でいきますと建設工事、電気工事、機械改修ですとかいろいろあるんですけども、そういった形でいきますと、建設改修については児童クラブについては2,700万円、電気設備については340万円ほど、機械設備については400万円ほどで、合計で直接工事費の全体としては約3,500万円ぐらい。そこに経費を勘案しまして、今回の工事費となっております。

あと、またこの補助金のことについて、ほかの団体が使用することについてというところでございますけれども、こちらにつきましては、県のほうに補助金の窓口があります。県のほうに確認しましたところ、児童クラブのいわゆる空き時間等を活用して、宅老所がそうやって利用することについては、整備そのものは児童クラブとして整備して、それを児童クラブとして利用することには変わりはない部分でありますので、そこについては補助金として特に支障はないというふうに県には伺っております。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 悠遊たかとり機能移転についての調整というお話がありましたが、これにつきましては、高取小学校の長寿命化改修工事の話が出てきた際に、並行して高取小のボランティアの方々などと話をさせていただいてきております。

それから、悠遊たかとりが高取児童クラブを利用することになった場合のセキュリティーということで御質問がありましたが、こちらにつきましても先ほど答弁させていただきましたが、高取児童クラブの部屋を利用することは一つの選択肢として現在考えているところですが、そちら正式に決まってから調整のほうは進めてまいりたいと考えております。

○議長（柳沢英希） 副市長。

○副市長（神谷坂敏） 今のセキュリティーの話でありますけれども、ボラで入っている黒川議員、それを聞かれてどう思われますかね。地元の市民、地元の高齢者の方が入る施設でありますので、当然顔も分かっている。そこのところでわざわざセキュリティーを受ける必要があるのかどうか、私はそういうふうに思います。

○議長（柳沢英希） ほかに。

16番。

○16番（倉田利奈） すみません、みどり学園の解体に当たりの補助金の返還について御答弁がございませんでした。今回の予算に計上されているかどうか教えていただかないといけないということと、それから補助金のもし返還がないということであれば、財産処分当たり、厚生労働省所管一般会計補助金等に係る財産処分承認基準に基づき、処分を行うこととなります。この基準を読み解きますと、補助金の返還が生じないことの条件として2つございまして、1つが地方公共団体が当該事業に係る社会資源が、当該地域において充足しているとの判断の下に行う次の財産処分。2つ目が、災害もしくは火災により使用できなかった施設、または立地上もしくは構造上危険な状態にある施設等の取壊し、または廃棄となっておりますが、どこの条項に当てはまるのか教えてください。

○議長（柳沢英希） 健康推進グループ。

○健康推進G（内藤克己） 悠遊たかとりに関します補助金につきましては、返還の発生はしない予定です。

それから、今の財産処分のお話でございますが、こちらにつきましても今後愛知県を通して調整を進めていくこととなっておりますので、どれに該当するということはまた今後財産処分の中で判断していきたいと考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

7番、長谷川広昌議員。

○7番（長谷川広昌） 補正予算書の11ページで、地方債補正のほうで、ここで9億3,000万円。戻って9ページで債務負担行為が7億7,000万円ぐらい、今年度の中であると。こう見ただけで17億円ぐらい後年度負担があるということで、このあたり後年度負担計画として財政のほうはどんな感じで捉えているのか教えてください。

○議長（柳沢英希） 財務グループ。

○財務G（清水 健） 今、長期財政計画のほうを策定している最中なんですけど、こういった公共施設の大規模改修や長寿命化工事がここ3年ぐらい続きますので、その間はかなり厳しい財政運営になるのではないかと考えています。なので、来年度、令和5年度の予算編成はもっと厳しくなりますので、またそこに予算編成をするに当たっては今後検討していかなければならないと考えております。

○議長（柳沢英希） 7番、長谷川広昌議員。

○7番（長谷川広昌） はい、分かりました。そこら辺しっかり考えてやっていただきたいと思えます。

あともう1点細かいことで申し訳ないんですけども、主要新規事業等の7ページ、南中のトイレの改修工事なんですけれども、当初のほうで高校のトイレ工事のほうで財源のほうで自主財源が730万円ぐらい入っていたんですけども、今回、南中のほうは全部国庫と地方債で賄っているということで、この辺の財源の内訳というのは当初の高校のほうはほぼ変わってきて、自主財源のほうはなくなるという感じでよろしいでしょうか。

○議長（柳沢英希） 財務グループ。

○財務G（清水 健） 今回から基金の充当を明確化にすることから、その他財源のほうで公共施設等整備基金の財源を使うということで表記させていただいております。

今回、南中のトイレは基金のほうは使ってございません。

○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） すみません、ちょっと補足させていただきます。

この南中のトイレの改修は、国の令和3年度の補正予算に乗っかっていきますので、補正予算債というのが使えて、その裏財源を100%の起債が認められていますので、そういった関係で一般財源が少なくなっているということでございます。

○議長（柳沢英希） ほかに。

15番、内藤とし子議員。

○15番（内藤とし子） 主要新規事業のナンバー2、児童クラブの関係でまずお聞きします。少人数学級を推進するというので、学級が密になっていることが問題になっていますが、クラスが1つでも多く必要になってきているわけですが、そのときに児童クラブを1室使うというのはどうかと考えるんですが、ここ皆さんが使う、子供たちが使うように直すにもまた高額な費用がかかるということで、この高額な費用をかけるのであれば、旧高取幼稚園を利用してはどうかと考えますが、その点ではどのように考えてみえるのでしょうか。

○議長（柳沢英希） こども育成グループ。

○こども育成G（磯村順司） 高取幼稚園の使用という点でいきますと、この高取幼稚園、当該施設におきましては、公共施設推進プランにおいて解体、譲渡、返還に位置づけられている施設であるとともに、また、平日のお迎えや長期休暇中の送迎というのはもう保護者がほぼ皆さん、車で行っていることがほとんどなのですが、この当該施設のアクセス道路がまた狭く、楽習館、児童クラブとも動線が重なるというところで、保護者にとっても利用しづらいかなと思われまので、そういった利便性の面から見ても現在の場所での児童クラブの運営というのが適切であるかなというふうに考えております。

○議長（柳沢英希） ほかに。

15番、内藤とし子議員。

○15番（内藤とし子） 今、旧高取幼稚園の周りに木が植わっていて、非常に確かに校庭の中に車の乗り入れもできませんが、その木などを片づけてやれば、別に歩いて来る分にしても、それは何とでもなるかと思うんですが、その点と……

○議長（柳沢英希） 内藤議員、木の話ですか。どこの場所の話をされていますか、今。議案中の話でしょうか。

○15番（内藤とし子） だから、この議案に関連しての話です。

それと……

○議長（柳沢英希） 質問の仕方を、では変えてください、もう少し。

○15番（内藤とし子） その関係と、主要新規のナンバー3で、4年度に6教室の仮設教室を建設するというお話がさきの議案説明会でありましたが、これはどこに建設するのか、また費用はどうするのかということ。

それから、併せて質問しますが、給食室の費用は解体費用にしる、建設費用にしる、これはどうなっているのか。ここでは出てきていませんが、どういうふうになっているのか。

それから、この小学校の改修工事で授業の必要性というところで、非常災害時には避難生活のよりどころとして重要な役割を果たすとなっていますが、どんな改修や工事がされて、どのような配慮をするのか教えてください。まずそこまでお願いします。



○議長（柳沢英希） 学校経営グループ。

○学校経営G（岡島正明） 仮設校舎と給食棟については議案説明会で御説明させていただきましたが、繰り返しになる分もありますが、御説明させていただきます。

仮設校舎をどこに建てるかということでございますが、南校舎の運動場に向かって10メートルぐらいの位置から仮設校舎を建設していきます。大体縦9メートル、横45メートルぐらいの校舎になります。費用については、当初予算で債務負担行為を上げさせていただいて、実予算は令和5年度、6年度に使用するものですから、そこで上げていくことを予定しております。

給食棟の関係でございますが、これも学校施設環境改善交付金を頂こうとすると、交付金の内定後に事業契約をするという必要があります。どうしてもみどり学園の跡地を使う関係で、令和5年度以降の工事しかできないんです。ということは、令和4年度から工事着手できたらよかったですけれども、令和5年度以降の工事しかできないものですから、この案件は交付金が内定等々の状況を見ながら、令和4年度の補正か令和5年度の当初ぐらいに計上させていただきたいというふうに考えております。

あと、災害時の避難生活のよりどころとしてというところを書いてございますが、今回、高取小学校の屋内運動場というのは指定避難所にして指定されておるものですから、まず屋内運動場の北側通路にスロープを設置して、そこから屋内運動場及び屋外トイレに車椅子で出入りできるようにします。

また、屋内運動場と隣接する屋外トイレに多目的トイレを置きます。かつ屋内運動場とトイレのレベルを合わせまして、そこを段差解消して、車椅子で移動できるようにするというのと、屋内運動場の西側にマンホールトイレを5基ほどつくっていくということを予定しておりますので、よろしくをお願いします。

○議長（柳沢英希） ほかに。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） 質疑もないようですので、これにて質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

反対討論を求めます。

16番、倉田利奈議員。

〔16番 倉田利奈 登壇〕

○16番（倉田利奈） 議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算について討論いたします。

今回の補正予算については、問題点が5つあります。

まず1点目、悠遊たかとの移転先が決まっていなくてもかかわらず、建物の取壊しを行うことです。これまで十分に協議する時間があったにもかかわらず、この期に及んでもまだ移転先が決まっていなかったことは大変問題です。

そして、2点目として、悠遊たかとり、みどり学園、小規模保育施設、この3つが入っている建物の取壊しについて、地中埋設物の産業廃棄物に対する調査がされていないことです。これまで高取保育園、青少年ホームの解体に伴う産業廃棄物の処理については、議会でもさんざん問題となってきており、現在、訴訟にまで発展しております。解体をする際には地中埋設物の調査は必須です。

3点目として、取壊しに対する補助金の返還の問題です。私は基準に基づく補助金の返還がないという明確な答弁があれば納得できますが、今後県と協議をするという答弁でした。エコハウスに商工会が入った際、市は当初補助金の返還の必要はないと市民に答えていましたが、最終的に補助金を返還した経緯があります。二度とこのようなことがないように、事前にしっかり調査すべきです。

4点目として、高取児童クラブの活動場所を悠遊たかとりが利用した場合、様々な問題があるということです。昨日、愛知県の子育て支援課に伺って、今回の改修工事について確認したところ、高取児童クラブの施設を悠遊たかとりが利用すると目的外使用となり、交付金の対象外となることが分かりました。また、高取児童クラブは高取小学校の一部が施設となっております。悠遊たかとりは平日の昼間も活動されていることから、小学校に多くの大人が入り出すこととなりますが、セキュリティ面での対応がしっかり検討されていません。

5点目の問題は、高取児童クラブの改修費が異常に高いことです。令和3年度公共施設推進プランでは、改修費の予算は1,200万円でした。今回の補正予算では5,487万6,000円となり、4.5倍です。坪単価112万円と大きく予算が膨らんでいます。この改修費であれば、鉄骨あるいは木造でこの大きさを十分超える施設ができると考えます。高取地区にある老人憩いの家が耐震未実施ということで、耐震補強がされていないことから、旧高取幼稚園を大規模改修して、老人憩いの家、児童クラブ、悠遊たかとりを併せた複合施設にするか、新たに建設したほうがより有意義な税金の使い方になるのではないのでしょうか。今回の補正予算では、中学校のトイレの改修工事や小中学校の老朽化に対応する大規模改修は大変重要であり、子供たちのためにも一日も早く進めていただきたい事業であることから、賛成したい事業内容です。

しかし、その他の事業に関しては、計画があまりにもずさんと言わざるを得ません。

以上、反対討論といたします。

〔16番 倉田利奈 降壇〕

○議長（柳沢英希） 賛成討論を求めます。

2番、神谷直子議員。

〔2番 神谷直子 登壇〕

○2番（神谷直子） それでは、議長のお許しをいただきましたので、令和4年第2回臨時会、議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第11回）につきまして、市政クラブを代表し

て、賛成の立場で討論をさせていただきます。

今回の補正は、ふるさと応援事業において、ふるさと応援寄附金が増額する見込みに伴い、委託料等の予算が増額して計上されております。これらの費用は民間事業者と連携し、ふるさと納税を行う寄附者の利便性向上と多様な地場産品の充実を図るもので、高浜市としての創意工夫によって税外収入の増加を図ることができるものであり、必要な経費でございます。

また、みどり学園運営事業、放課後児童健全育成事業及び小学校長寿命化改良事業は、みどり学園解体工事費と高取児童クラブ長寿命化改良工事費等及び高取小学校長寿命化改良工事費等が計上されています。これらの費用は計画的に交付金を受けられるようにしておいた計画が本年1月に高取小学校長寿命化工事費等に対して、学校施設環境改善交付金が交付決定されたことによりまして、令和4年度の当初予算に計上する予定をしていた工事等を前倒しして実施するものでございます。

公共施設は民間の商業施設や工場などとは異なり、施設の稼働からは収益は生まれません。限られた財源の中で効果的、効率的な取組ができるように、小学校だけではなく、児童クラブの改良工事に対しても国庫補助金を活用し、歳入確保対策に積極的に取り組まれた結果だと考えております。また、今後長く安全に高取小学校を使用していくためには必要な予算であると考えております。

南中学校トイレ改修工事費についても同様に、効果的、効率的な取組が実施できるように国庫補助金を活用しています。これらは学校施設の衛生面、安全面、使い勝手など、教育環境の向上につながり、必要な経費と考えています。

よって、今回の補正予算はいずれも必要な経費が適切に計上されているということで、賛成とさせていただきます。

〔2番 神谷直子 降壇〕

○議長（柳沢英希） 反対討論を求めます。

15番、内藤とし子議員。

〔15番 内藤とし子 登壇〕

○15番（内藤とし子） 議長のお許しを得ましたので、反対討論をさせていただきます。

本議会、令和4年第2回臨時会補正予算は、以前から話題のあった高取小学校の大規模改修を実施することと給食室を新設するため、みどり学園を解体、併せて児童クラブを改修するというものです。みどり学園を解体するには、これまで運営していた障がい児の訓練の場であるなかよしや家庭的保育、となりのおばちゃんやお年寄りの居場所である悠遊たかとりをどうするかという問題があります。障がい児の場所はいちごプラザに決まりました。悠遊たかとりに移転場所は未定ということが分かりました。となりのおばちゃんは八幡町へとの話でした。もう一つ、この悠遊たかとりがこれまでの間、この予算を議決しなければならないときに、まだ移転場所が未定

ということは、今までの審議が不十分だったということではないでしょうか。

もう1件、児童クラブも学校の1室を使用するというので、使いやすく改修をするとのことですが、教室は少人数学級を進めているとき、今でさえ教室は密になっているのです。子供たちは給食は黙食、教師は安心して生徒と生徒の間も歩くこともできないではありませんか。今後上級生まで35人学級、ひいては30人学級も目指しています。そのとき教室が足りないとなったら、児童クラブ室をまた改修するのでしょうか。それよりも旧高取幼稚園を児童クラブなどに活用したほうが将来的にもよいと考え、高取小学校長寿命化の改修については賛成しますが、悠遊たかとの今後や児童クラブの将来を考えたとき、本計画については賛成できません。

以上、反対討論を終わります。

〔15番 内藤とし子 降壇〕

○議長（柳沢英希） 賛成討論を求めます。

〔発言する者なし〕

○議長（柳沢英希） 討論もないようですので、これにて討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第2号 令和3年度高浜市一般会計補正予算（第11回）について、原案を可決することに賛成の議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（柳沢英希） 起立多数であります。よって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

---

○議長（柳沢英希） 以上をもって、本臨時会に付議されました案件全部を議了いたしました。市長挨拶。

市長。

〔市長 吉岡初浩 登壇〕

○市長（吉岡初浩） 大変お疲れさまでございました。

令和4年第2回高浜市議会臨時会の閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

私どものほうから提案をさせていただきました議案1件につきまして、慎重に御審議をいただいた上、原案のとおり御可決を賜りまして、誠にありがとうございました。御審議の過程でいただきました御意見、御要望に関しましては、今後の執行の参考とさせていただきます。

議員の皆様には一層の御指導、御鞭撻を賜りますことをお願い申し上げまして、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

〔市長 吉岡初浩 降壇〕

○議長（柳沢英希） これをもって、令和4年第2回高浜市議会臨時会を閉会いたします。

本日は、議員各位の慎重なる御審議をいただきましたことに厚くお礼を申し上げます。閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

午前11時07分閉会

---